



No.・区分	Z0510	ソフト部門
タイトル	建設現場における表示看板と建設資材の計画的配置	
動機・改善前の状況	ほとんどの作業所で、法令を含む看板の種類・表示枚数・表示個所などが事前に計画されているだろうか？建設資材の置場が事前に計画されているだろうか？当現場では、仮囲い組立の時点から、看板の種類・取付位置などを事前に計画し、資材の計画的配置を実施するなどきれいな作業環境を目指したものである。	
改善・実施事項	内外部を通じて安全通路・資材置場などの表示を明確にし、「通路に資材を置かない」等のルールを徹底した。内部では、せき板の取外しが完了した時点で、安全通路、資材置場、消火器や清掃器具の配置場所、階段の位置、階数表示等を各フロア毎に整然と表示した。新規作業員の入場教育においてもその内容を説明し、ルール違反がないか週に2回程度パトロールを実施した。	
改善効果	安全通路には資材を置かない等のルールが徹底され、通路が全工期確保できた。また、場内の清掃も行き届き、最後まで整然とした環境が保たれた。元請と協力会社において、場内をきれいに保つためには、ルール付けすることがいかに大切かということをお互いに理解できた。	
活動内容 改善事項の図、写真	【朝礼時に使用する看板】	【各フロアの表示】
	作業の内容、立入ってはならない場所を図で表示、各種資格者、安全危険予知シート等も掲示している。また、行事の垂れ幕等は左にスペースを設け掲示する。全作業員に各種事項が伝達出来る唯一の場である朝礼を最も重視している。	各フロアとも、階段室を利用してそれぞれのフロアの案内を掲示した。主にフロアマスター、建築及び設備 JV の資材の置場と色分け、資材の配置計画図(消火器の配置を含む)である。
		

Good Practice!